源氏物語には「絵」もあった!

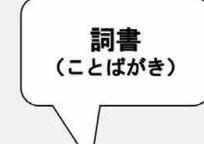


学習のめあて

- 〇源氏物語絵から平安時代の 文化や慣習に触れる
- 〇絵巻の鑑賞の仕方に触れる

【そもそも絵巻とは・・・?】

- ・巻物にかいた絵画作品である。
- 絵巻には文章も書かれている。
- →詞書(ことばがき)という
- ・詞書とそれに対応する絵とが 交互に配列されている。
- ・絵巻は右から左に向かって場面が進んでいく







・女性たちの描かれ方の 共通点は何だろう?

なぜ女性たちは皆同じような顔で描かれているんだろう?

→ひきめかぎはな 【引目鉤鼻】

画法の一つ。大和絵で人物の顔を描く技法。 平安時代におこった。

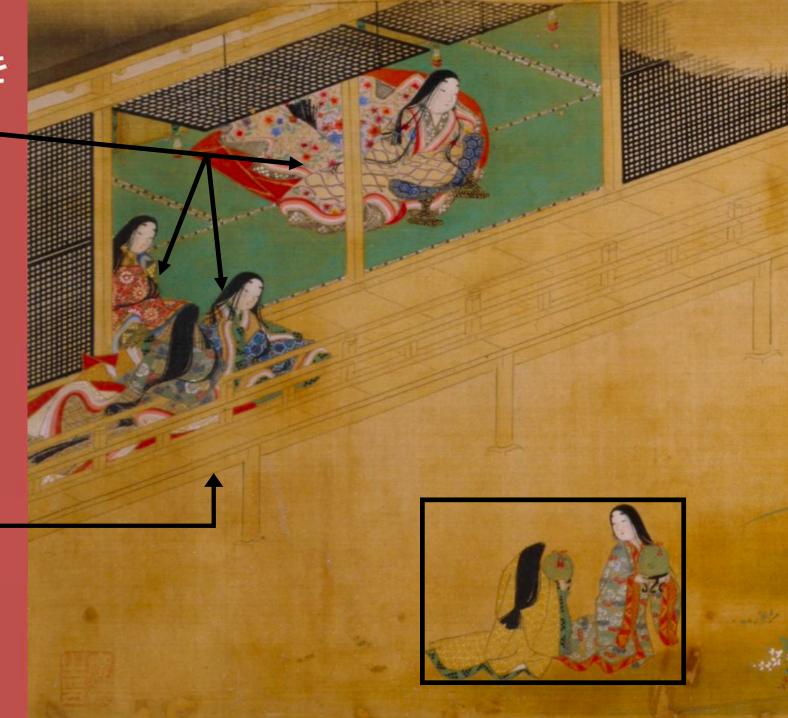
斜めの角度から見た下ぶくれの顔の輪郭に 目を一線に引き、鼻を短い鉤形(かぎが た)に描くこと。



女性たちが着ている服の特徴を 挙げてみよう

- 右下の女の子たちは 何を話しているのだろう
- →自由に考えてみよう
- この女性が座っている外側の部分は何のためにあるのだろう

→寝殿造について 調べてみよう



- 現代の私たちの部屋との 違いは何だろう。
- この部屋の中にある 小物は何だろう。
- 彼は何を見ているのだろう
 - →自由に考えてみよう



